



## 住まいの環境デザイン・アワード2014

九州の家賞

『荻浦ガーデンサバーブ』

大建 殿

あなたは、住まいの環境デザイン・アワード2014において、  
審査の結果、高い評価を得られ、表記の賞に選ばれました。  
ここにその栄誉を讃え表彰いたします。

2014年2月17日

東京ガス株式会社  
大阪ガス株式会社 西部ガス株式会社 一般財団法人ベターリビング



おぎのうら

天地人の恵みを受けるタウンハウス

# 荻浦ガーデンサバーブ

(福岡県糸島市荻浦)



## 建築概要と設計内容

所在地: 福岡県糸島市荻浦575-1 / 省エネ地域区分: IV / 建築行為区分: 新築 / 主用途: 集合(分譲) / 用途地域: 第一種住居地域  
建ぺい率・容積率: 建ぺい率 44~49%(許容60%)、容積率 133~149%(許容200%) / 面積: 敷地196~672㎡、建築93~331㎡、延床281~994㎡  
構造・階数: 木造一部RC造、地下1階・地上2階 / 工事金額: 約1890~2226万円 / 完成年月: 2012年6月(2010年10月以降)

## 建て主の要望と設計コンセプト



## 建築計画の特長



### 「後世の人々にも魅力があり、代々と住み続けられる住宅地」

- 災害(地震・液状化)に強い人工地盤の開発
- 部外者が侵入しにくい人的ネットワークのある安心・安全な住宅地
- 共通の財産をシェアする豊かな暮らし
- サステナブルコミュニティ(ニューアーバンイズム・ミックスドユース)
- 雨水・太陽光を利用した水道光熱費の削減

### 「地域の歴史文化との調和したデザイン(白壁・黒瓦)と借景で、人と自然とつながる配置計画」

- 低層で高密度住宅、400㎡の共有の庭
- 連結の地下RC造の人工地盤と、木造2×4により災害に強い
- オープンプランニングの間取り、居住空間最大160㎡の拡張性
- エンベロップ(外壁)の最小化と、材料の共通化、工法(Sto塗り壁工法など)の吟味により、耐久性・経済性・省エネを図る
- 内壁は耐火・耐震・調湿・遮音性能があり、体に優しい「ドライウォール」仕上げ
- 50年の修繕計画で住宅地全体の長寿化を図る

## 環境への配慮



### 「住宅地開発により、自然を破壊するのではなく、水と緑で自然を再生し、自然の摂理を享受する住宅地」

- 150本以上の植樹、車歩道分離で住宅地全体を公園化
- 「アイシネン」「ペアガラス」による断熱気密性の向上
- 太陽光発電約20kw 売電は管理共益費の一部として使用
- 雨水貯水地下タンク約112tを設置し、トイレ洗浄水、植物散水、ピオトープ池などに利用、昼間は太陽光発電で稼働。地下の水温を利用した省エネ空調機の実験中(九州大学との共同研究)
- アスファルト舗装をせずに透水性舗装、緑地にすることで、集中豪雨の際の流出量を抑制する住宅地

## 建て主の入居後の暮らし、感想



- ①耐震性に優れてる ②エコ住宅である ③海や山が近く周りの環境が良い
- ④夫婦とも通勤等交通の便が良い ⑤建築材料が体に優しい
- ⑥防音や断熱が素晴らしい
- ⑦室内はとにかく静かで、エアコンは、ほとんど使わなくて良いと思います。ここに住んでみての感想はすこぶる快適です。